

企画一資料3

令和2年度
3月補正予算
事業概要説明資料

企画経済委員会

目 次

清流の国推進部

- 1 岐阜県ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金の設置
【地域スポーツ課】 企画 1

商工労働部

- 2 南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策基金の創設
【商工政策課】 企画 2

所 属	清流の国推進部地域スポーツ課		
係 名	スポーツ交流係	内線	2948

新 岐阜県ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金の設置

- 1 事業費 169,744 (0 → 169,744)
 【財源内訳】 【主な用途】
 国庫 169,744 積立金 169,744

2 背景・事業目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに併せ、県有スポーツ施設のブランド力向上や県内のスポーツ機運醸成、国際交流推進のため、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアや岐阜メモリアルセンター等において、海外ナショナルチームの事前キャンプの受入れを行うとともに、ホストタウン相手国との交流を行う。

そのため、国の「ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策交付金」を活用し、当該ホストタウン等での感染症対策に関する事業に要する資金に充てるため、「岐阜県ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金」を設置する。

3 事業概要

ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金積立金
 (169,744 千円)

- 設置期間：基金造成日から令和4年3月まで
- 基金事業：ホストタウン及び事前キャンプ地における新型コロナウイルス感染症対策に関する事業
 - ・PCR検査、感染症対策のため新たに必要となったバスの借上げ、宿泊施設のフロア全体の借上げ、選手団の病床確保、外国語翻訳機の借上げ、保健所の体制強化 等
 - ・市町村実施事業分への交付金の交付
- 基金財源：国（10/10）

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (4) スポーツ振興対策費 (明細書事業名) ○スポーツ振興費 スポーツ交流推進費

所 属	商工労働部商工政策課		
係 名	亜炭鉱廃坑対策係	内線	3089

新 南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策基金の創設

- 1 事業費 8,000,128 (0 → 8,000,128)
- | | | | | | |
|--------|------|-----------|--------|-----|------------------|
| 【財源内訳】 | 国庫 | 7,200,115 | 【主な用途】 | 補助金 | 8,000,128(基金造成費) |
| | 一般財源 | 800,013 | | | |

2 背景・事業目的

旧亜炭採掘区域である中津川市、瑞浪市、可児市及び御嵩町の3市1町では、廃坑内の空洞を支える残柱の劣化等とともに南海トラフ巨大地震による大きな揺れを原因として亜炭採掘跡が陥没し、大きな被害が生じる恐れがある。さらに、大雨や洪水等の影響により、陥没リスクが増加する可能性がある。

そこで、地域住民の安心・安全のため、同区域において、地盤のぜい弱性に関する調査及び防災工事の実施に要する経費を賄うために必要な基金を造成し、防災対応の強化を図る。

3 事業概要

南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業費（8,000,128千円）

- 設置期間：基金造成日から令和7年3月まで
- 基金事業：市町が地盤のぜい弱性を調査し、地盤のぜい弱性が極めて高いと判断された地点において防災工事を実施
- 基金財源：国（9/10）、県（1/10）

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) (3) 工鉱業振興費 (明細書事業名) ○ 鉱業振興費 鉱業技術指導費
